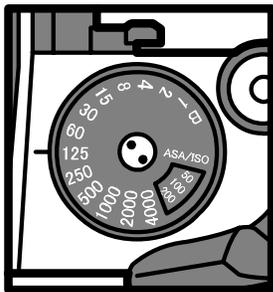
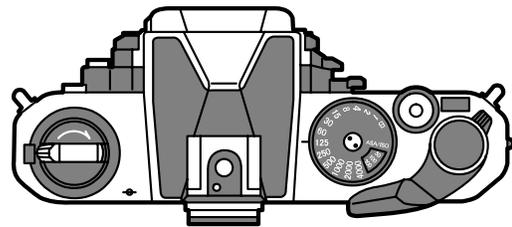
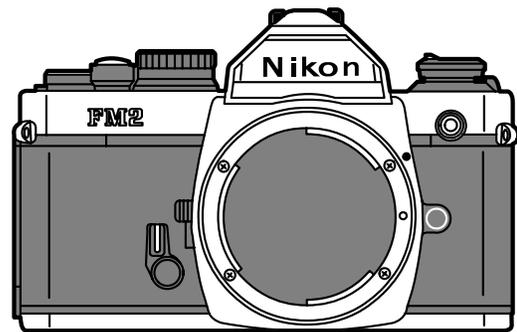


Nikon FM2

| スペック | |
|-------|--|
| シャッター | 1/4000～1秒・B（機械シャッター） |
| X接点 | 1/250秒 |
| 測光方式 | 中央部重点測光 |
| 撮影モード | マニュアル |
| サイズ | 142.5×90.0×60.0mm |
| 重量 | 515g |
| 発売年 | 1984年 |
| 新品価格 | - 絶版 - |
| 中古相場 | 40,000前後 |
| 備考 | モータードライブ装着可。 露出計は3点LED表示。 他にチタンボディあり。 ファインダー視野率93% ファインダー倍率0.86倍 |



全体が機械式のカメラで、電池が無くとも撮影に支障がない。こういうカメラは、今となっては貴重な存在だ。それゆえ、悪いことを書くのは気が引けるが、あえて書くことにする。

金属ボディの質感は悪くないのだが、操作感は思ったほど良くない。まず、我輩のこだわるダイヤル操作であるが、クリックが多少甘い。構造上、軸が機械に直結しているということが影響しているのかもしれないが、機械式のものでも操作感の良いものはたくさんある。

また、小刻み巻き上げができない点も気になる。しかも、巻き上げレバーを予備角まで引き出さないとシャッターボタンを押すことができないという仕様は戸惑う。これは昔のニコマートの頃から変わっていないので、ニコンはこの方式がお気に入りということらしい。

しかし、それらの点を承知で使うのであれば、存在価値は大きい。1/4000秒のシャッターは、機械式ではこの他にCONTAX S2しかない。

実はこのFM2、現行のものはnewFM2であり、FM2の改良版である。大きな改良点は、X接点が1/200秒から1/250秒になったことだが、我輩は中古カメラ店でもFM2を見たことがない。よって、ここではnewFM2をFM2とした。

（追記：2001年1月をもって生産完了）